



ツルバラ [蔓薔薇]

落葉／つる類／木本植物／園芸品種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：速い
草本扱い (保証の観点より)

4～6月が主な開花期。花の色が豊富で、秋まで咲き続ける品種や四季咲き品種など多くの園芸品種がある。共通点は、施肥と病虫害対策など管理が必要なこと。計画地の気候に合う品種の選定がポイントになる。また、房咲きの品種は、秋に色づく赤い実が花材に利用される。



ゴールド・パニー



ナニワイバラ



バレリーナ



ラベンダードリーム

Memo

ツルバラには「つる性」と「半つる性」がある。「半つる性」には丈夫で育てやすい品種が多い。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期	(品種による)												
果 実	(花後、花殻を取り除く)												
紅 葉													
施 肥													
剪 定													

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壌	乾		○	湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
							○

ポイント

日当りを好み、フェンスやトレリスに配植すると華やかな景になる。バラは病虫害が発生しやすいので、つるの剪定とともに管理が必要。つるに刺があるので、動線から外して配植するとよい。

剪 定

落葉期に、枯れ枝、3年以上経った古い枝を剪定し、初夏から伸びた新しい枝を誘引する。一重咲きの品種は、赤くなる実も楽しめるので、花殻の一部は秋まで残すとよい。

病虫害

アブラムシ、ハダニ、うどんこ病、黒点病の被害はつきものであり、この他にも病虫害が多い。枝に穴をあけるテッポウムシ (カミキリムシの幼虫) の被害にも注意。